



議会だより そでがうら

市議会



No.204

9月定例会

令和7年11月1日

発行:千葉県袖ヶ浦市議会

議会ひろば

特集 座談会 「袖ヶ浦市キッチンカー組合と市議会」



- | | |
|--|--|
| <p>2~3 座談会 みんなのひろば</p> <p>4~5 各会計決算状況の推移と討論</p> <p>6~7 お金の使い道をチェック Pick up</p> | <p>8~9 所管事務調査、委員会レポート</p> <p>10~15 11人が市政を問う 一般質問</p> <p>16 議決結果、12月定例会の予定</p> |
|--|--|

袖ヶ浦市キッチンカー組合 と 市議会

聴いて
伝える
みんなの
ひろば



袖ヶ浦市
キッチンカー
組合

街角、公園、イベント会場など
様々な場所に出店し、定番から季
節限定のメニューまで、選ぶ楽しげ
や食べる楽しさを味わうことができます。
お子様から大人まで、みんなの「好き」が見つかる、そんな1
台を探してみてください。

袖ヶ浦市キッチンカー組合では…

また会いたくなる味と時間を。
今日もじいじかで、あなたをお待ちしております。

袖ヶ浦市キッチンカー組合
の概要について

今は組合員の登録が13件くらいで

す。新型コロナウイルス関係がきっかけだと思いますが、キッチンカーがどんどん増えてきて、商工会の方からまとまった方がよいと助言をいただき組合が発足しました。

◆昔のお祭りは自治会で焼きそばなどを作っていましたが、高齢化で運営が難しくなり、キッチンカーの需要が高くなってきました。他に市役所関係でもお声がけいただくなり、簡単に呼べる体制が作れたらいいなと思い組合を作りました。

市と防災協定を結んでいる

◆苦労したことや、やってきて良かったことは?

◆もうまもなく結ばれます。災害などで必要な時は出られるようになります。※

◆令和元年の台風の時は携帯電話が使えなくなり、全く連絡が付かなくなってしまいまいましたが、今後は組合長の伝令で市に確認を行えるようになります。

◆イベントがないときは店舗経営をしています。千葉県内の営業許可を持つているので、袖ヶ浦市以外のところにも行きます。道の駅や商業施設の軒先で出店したり、企業に呼んでいただく場合もあります。

◆平日は袖ヶ浦市役所で営業しています。今年は茂原市の公民館で、夏休み限定で毎週金曜日に子ども食堂を開催しました。

◆週1くらいで市役所に出店しています。その他は地域のお祭りや保育園の夏祭りに出店しました。

◆私の料理は万人受けする料理ではないけれど、食べていただいて笑顔をもらえることがうれしいですね。

◆自分にしかできない料理を一人でも多くの人に喜んで頂けたらと日々精進しています。毎年、夏が本当に暑くて大変ですね。



キッチングカーの出店場所で規制などはありますか？

- ◆ 週末にお酒が飲めてSNS映えしそうなことをやってみたいですね。構想はどんどん広がっています。
- ◆ 以前はキッチングカーにエアコンやソフトクーラーは入れていなかつたけど、ここ数年でみんな導入を始めました。電気代やガソリン代はかかるが、体調管理には必須ですね。
- ◆ 苦労は出店の度に反省点が出てくるんですね。先輩方のやり方を見て少しずつ改善しています。出店場所によって客層などが違つたりするのが難しいです。
- ◆ 今はSNS映えを意識しないと買つてもらえない難しい時代になつてしましましたね。味はもちろんんだけど味だけじゃないところが大変。パッケージとかも考えなければいけない。
- ◆ 最近はインスタグラムにメニューを載せたりLINEで注文を貰つたりしています。そうすることで待ち時間を短縮することができますね。
- ◆ 特になく、土地を管理している人の許可さえあれば販売できます。
- ◆ 一度平日にスーパーの駐車場でやろうとしたけど、上手くいかなかつた。
- ◆ 駅前を屋台村みたいにできたら話題性があつておもしろいかなと思っています。電車からも見えて、小さな子どもとか集まつてくれたら楽し

お問い合わせ

「袖ヶ浦市キッチングカー組合」については
0438-55-0237
(からあげ大将亭長浦店 中村 晓さん)
※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。
※令和7年10月2日に、袖ヶ浦市キッチングカー組合と「災害時ににおける避難者への簡易食料供給等に関する協定」を締結しました。

いと思いますね。

「議会のひろば」を読んだことはありますか？

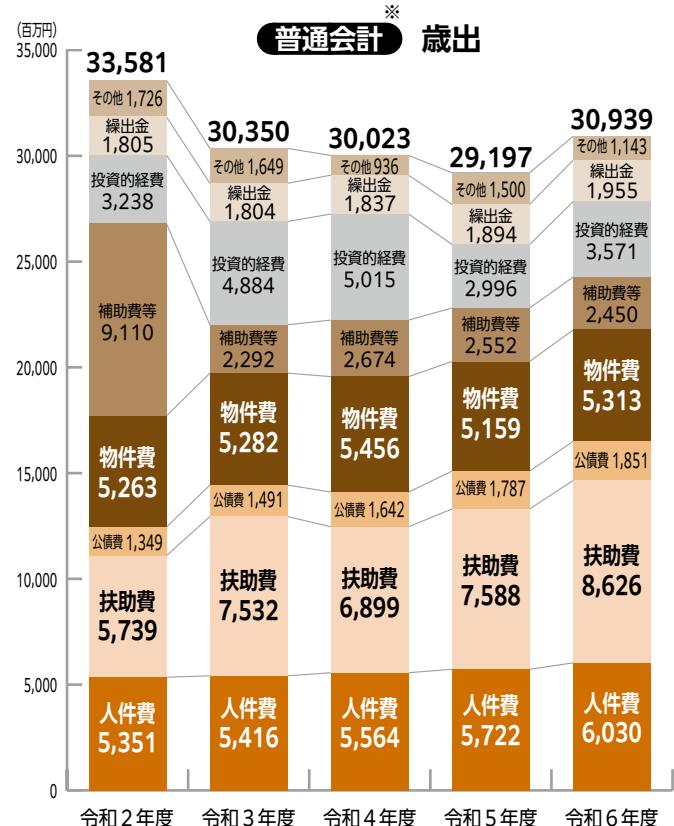
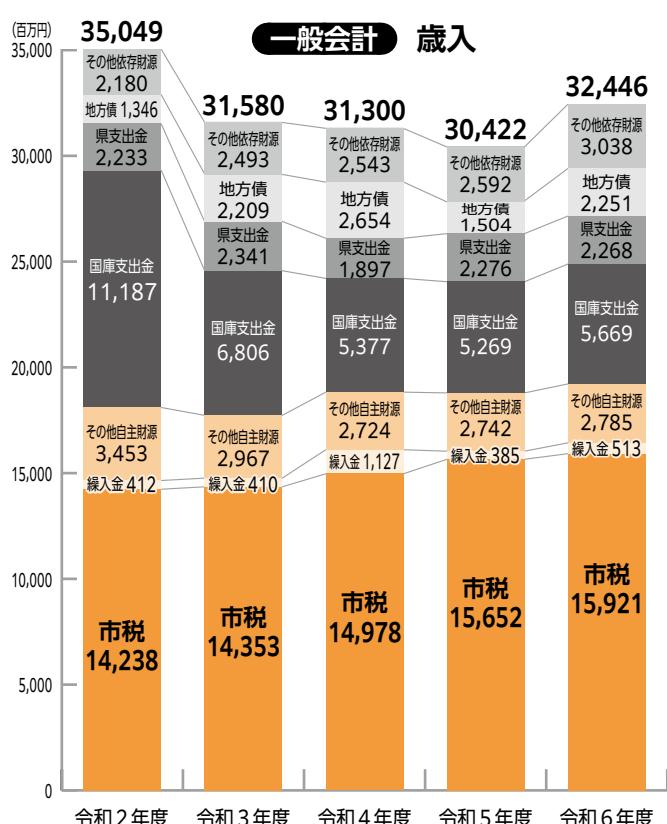
さいじに…

- ◆ 正直初めて見ました。
- ◆ 個人的に一般質問のQ&Aを読んでいます。
- ◆ 私もたまに見ていて、子どもに関するところを中心に読んでいます。
- ◆ 組合組織となり、活動も増え、連携、情報共有ができ、様々な対応が可能になったとのこと。それでも苦労はありますが、皆が笑顔に、喜んでくれるメニューを提供したい。身近なイベントにもどんどんキッチングカーを呼んで頂き、袖ヶ浦を盛り上げていきたい。地域に根差し、貢献が出来たらと語る姿がとても素敵でした。
- ◆ (座談会担当：緒方、稻毛)

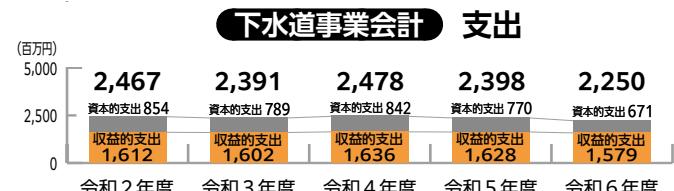
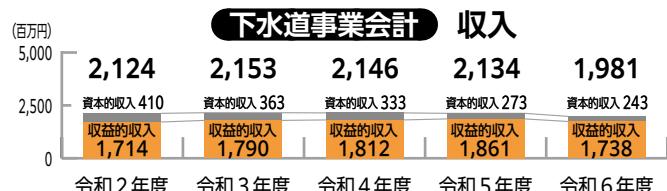
税金の使い方をチェックしました

決算審査特別委員会では9月19日、22日に委員会を開催し、市民のみなさんが納めた税金がどのように使われたか審査を行いました。

各会計決算状況の推移



※普通会計とは、一般会計を中心として、公営企業会計、準公営企業会計及び収益事業会計等の公営企業会計に属しない特別会計を加え、会計間の重複額等を控除した純計額であり、総務省の定める基準で各地方公共団体の会計を統一的に再構成したものです。



※単位未満を四捨五入しているため、数値の積み上げと合計が一致しない場合があります。

物価高騰による厳しい経済状況下でも 将来への投資を着実に推進

一般会計

賛成討論 物価高騰と不安定な世界情勢の中に おける持続可能なまちづくりの推進

令和6年度は、物価高騰による厳しい経済環境の中でも、市民生活を支える施策が着実に実施されました。新庁舎建設を進めた。児童委託事業によって受け皿をした。

子育て支援では私立保育所限られた財源の中で、インフレの影響を受ける市民生活を守りつつ、将来の投資を確実に進めた本決算を評価し、賛成します。

賛成討論 各会計とも適正な事業執行

国民健康保険では、君津地域4市の慢性腎臓病予防連携事業や特定保健指導などの取組により、市民の健康増進と医療費削減が図られ、健全財政に貢献していると評価し、賛成します。

介護保険では、生産人口の減少と要介護認定者の増加により現役世代の負担が増え続け、制度が不均衡になつてている状況ですが、必要な時に介護を受けられない状態では、要介護認定者の親族へ負担、すなわち現役世代の個人での負担が大きくなる問題になるため、賛成します。

反対討論 公民館首長部局移管 水道料値上げ 海側地区西側区画整理の進め方に異議

令和6年度一般会計決算では、市職員の男性育休取得率が前年度の50%から33・3%に後退しました。市職員のメンタルヘルスが重要度を増し、正規職員増など職場環境改善が急務。公民館の市長部局移管に必然性がある、社会教育活動保障のため元に戻すべきです。医療現場の混乱、情報漏洩リスク、行政事務複雑化をきたすマイナンバーカードは、廃止を。高温熔融で地球温暖化推進のかずさクリーします。

反対討論 可能な支援策を行わず保険税・ 保険料の値上げを強行

国民健康保険では、社会保険の適用拡大で収人のある加入者の減少が進み、低所得層割合が増す中、市は一般会計からの法定外縁入を廃止したまま、昨年度は15・46%もの国保税値上げを強行。国保税支払い困難者にも実情把握が無くても窓口全額自己負担の特別療養費扱いとなっています。できません。小中学校の給食費完全無償化を進め、「弁当の日」は廃止を。以上の理由から反対します。

特別会計

賛成討論 各会計とも適正な事業執行

国民健康保険では、君津地域4市の慢性腎臓病予防連携事業や特定保健指導などの取組により、市民の健康増進と医療費削減が図られ、健全財政に貢献していると評価し、賛成します。

介護保険では、生産人口の減少と要介護認定者の増加により現役世代の負担が増え続け、制度が不均衡になつてている状況ですが、必要な時に介護を受けられない状態では、要介護認定者の親族へ負担、すなわち現役世代の個人での負担が大きくなる問題になるため、賛成します。

令和
6年度
決算

お金の使い道をチェック

決算審査特別委員会では、2日間にわたり様々な観点から質疑を行いました。主な質疑を抜粋して掲載します。

【一般会計】

入湯税の事業配分割合

Q 入湯税の各種事業への配分割合

A について伺う。

入湯税の充當の事業についてですが、ごみ処理施設の長寿命化事業の他、消防車両や消防団詰所の整備、観光情報発信事業等に充當しています。



市内で栽培されている塊根（かいこん）植物

各種証明書の発行方法について

Q かんたん窓口システムのうち、セルフ端末の利用者数は。

A 令和6年度の利用実績は、昭和交流センター1件、根形交流センター2件、平岡交流センター1件、市民課に置いてある端末が722件となります。



かんたん窓口システムのセルフ端末

チヨインコがうら市内全域実証運行の状況は

Q 令和6年10月から市内全域でチヨインコがうらが運行開始されているが、令和6年度の利用実績は。

A 実利用者数は899人となります。

Q 全ての地区に一気に拡大した経緯は。

A 初の計画は長浦地区に導入後、1年ごとに1地区ずつ状況を見ながら増やしていく予定であったが、長浦地区的状況が好調であり、他の地区からも早めの導入を希望する声をいたいたためです。

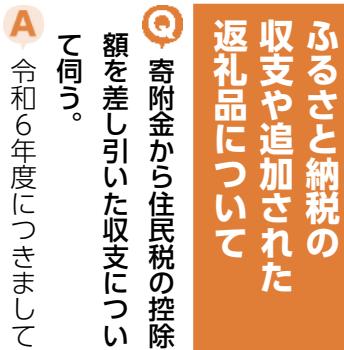
の利用権などを追加しました。

Q 企業版ふるさと納税の寄附企業者数と寄附額の実績を伺う。

A 令和6年度の寄附企業者数は2件で1,010万円となります。

ンバーカードを使用した場合との違いはあるのか。

A 各種証明書の発行に関して、コンビニエンスストアのマルチコピーマシン等を操作し、発行すると手数料は200円となります。かんたん窓口システムのセルフ端末では、申請は市民の方が単独で行いますが、プリントアウトや交付は市の職員が行うため、手数料は300円となります。



A 令和6年度につきまして

Q 寄附金から住民税の控除額を差し引いた収支について

Q ふるさと納税の収支や追加された返礼品について

Q 寄附金から住民税の控除額を差し引いた収支について

資源回収量の減少状況について

Q 資源回収量について、令和6年度は1,621トンで前年度から117トン減少しているがこの状況について伺う。

A ここ数年はライフスタイルの変化や電子化が進み、新聞や雑誌の回収量が大きく減少しているためです。



とつておりますが、電話相談も含まれています。

奈良輪小学校区放課後児童クラブ受け入れ状況について

Q 奈良輪小学校区の放課後児童クラブで希望者は全て受け入れることができますか。

A 希望された方々につきましては、全て受け入れることができたと認識しています。毎年小学校に上がるタイミングでどれくらいの方が利用されるのか注視し、不足のないよう整備等を進めている状況です。



市民の就業機会促進を

Q 就職希望者と市内立地企業とのマッチング支援で実際に雇用にあります。基本的にはお会いする形を

A Q 妊娠届時の面談や相談状況は全員と会うことができたのか。A 634件のうち529件は妊娠届の際の相談の形となるため、お会いして相談を受けていることがあります。残りの105件につきましては、こども家庭センターで相談を受けた件数となっています。基本的に会う形を

A 企業見学会に参加した高校3年生のうち4名が参加した企業に就職しています。また、参加者から現場を直接見ることで働くイメージがより具体的になつたという声や地元企業への理解が深まつたなど就職時のミスマッチ防止につながつたと考えています。

Q 令和6年度の県外の事故を受けてからの市の対応について伺う。



学校ICT教育について

Q 学校ICT教育支援事業でのトラブル対応の内容について伺う。

A トラブル対応の内容については、校務コンピュータの接続関係やタブレット端末の不具合のリカバリー等を行いました。

Q 主なトラブルの原因は把握しているのか。

A タブレットについては使用開始から5年目を迎えており、経年劣化による不具合であると考えています。

ます。

下水道事業会計

ストックマネジメント事業の取組は

Q 令和6年度の県外の事故を受けたからの市の対応について伺う。

A 本市の下水道管については、国からの点検等の基準に該当するものはありませんでしたが、緊急点検という形で職員により実施いたしました。数箇所修繕が必要なところが見つかりましたが、緊急性があるものではありませんでした。

決算審査特別委員会

委員長	湯浅 榮	
副委員長	渡辺あゆみ	
委員	山本浩太郎 高橋 大志 佐藤 博文 木村 淑子 笹生 猛	鈴木 嵩人 田丸有輝子 伊東 章良 根本 駿輔 篠崎 典之

※そのほかの質疑については、後日ホームページで会議録を閲覧できますので、ぜひご覧ください。



所管事務調査

市民の皆さんとの暮らしに関わる課題を、より深く理解し、改善につなげるために、議会では「所管事務調査」を行っています。

食材費が高騰する中における学校給食センターの運営状況について



1. 学校給食事業

学校給食センターは、発育期にある児童生徒の健やかな成長を「食」の面でサポートしています。「学校給食実施基準」と「学校給食衛生管理基準」に基づき、健全な発達に必要な栄養バランスの取れた、美味しく安全安心な給食を提供するだけでなく、児童生徒に対して、望ましい食習慣の形成や生活習慣病予防の理解など「食に関する指導」も行っています。

2. 献立

「学校給食実施基準」に示された「学校給食摂取基準」に基づき、成長期にある児童生徒の健康の保持増進と体力向上のため、十分な栄養が確保

されるよう栄養教諭・栄養士が献立を作成しています。特に不足しがちなカルシウム、鉄、ビタミン類などの栄養素の確保や塩分、糖分、脂肪をとり過ぎないよう考慮しています。また、食品の安全性を最優先し、新鮮で良質なものを選択しています。毎月、お楽しみ献立や行事食を取り入れています。

3. 給食費

(月額と一食あたりの金額)

- ・小学校 3,900円／月
(約222円／一食あたり)
- ・中学校 4,650円／月
(約264円／一食あたり)

4. 食材費高騰への対応

近年、急激な物価高騰が続

*賄材料費：提供される給食の材料に係る費用のこと。

議会広報特別委員会

読まれる議会だよりを目指して

都城市議会をオンラインで視察

宮崎県都城市

都城市議会だよりの先進的な取組を学ぶため、オンラインで視察を行いました。都城市議会だよりは、従来のイメージを刷新したデザインと、QRコードからYouTubeの議会録画へ誘導する手法などで、県の広報コンクール特別賞を受賞しています。視察では、紙面では伝えきれない質疑応答を動画で届ける工夫や、市民の意見を議会としての政策提言にも繋げる広聴の取組について説明がありました。袖ヶ浦市議会からは活発な質疑が交わされ、両市議会にとって、より市民に開かれた議会を目指す有意義な意見交換の場となりました。



委員会レポート

袖ヶ浦市議会では、他の自治体で取り組まれている先進事例について、調査・研究する行政視察を実施しています。7月に実施した視察について報告します。議会広報特別委員会については、Zoomでの視察となります。

議会運営委員会

議会改革の取組について

三重県亀山市・三重県いなべ市



亀山市での視察の様子

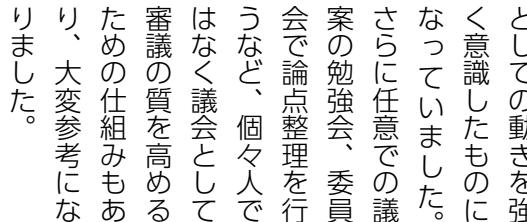


いなべ市での視察の様子

亀山市では、全議員で構成される「議会改革推進会議」が設けられ、月1回の部会で議会自身の課題を抽出、検討し、「検討カルテ」としてウェブサイトで公開しています。さらに議会改革の取組をまとめた「議会改革白書」を毎年更新することで、人入れ替わりがある議会としての継続性の担保に役立ててきました。議員が中学校に出向いて事前準備を行

う形での「中学生議会」も実施されています。

いなべ市では、やはり入れ替わりによる議会基本条例への認識の違いが生じる」とへの対策として成熟度評価モデルを導入し、ミッション・ビジョンの策定などを実行しています。また、1年ごとに議員自らが活動の自己評価を行い、特別委員会として改善点の検証を行うなど、組織としての動きを強く意識したものになっていました。さらに任意での議案の勉強会、委員会で論点整理を行うなど、個々人ではなく議会として審議の質を高めるための仕組みもあり、大変参考になりました。



いなべ市での視察の様子



松山市での視察の様子



新居浜市での視察の様子

松山市では、防災危機管理部を独立組織として設置し、市長のリーダーシップのもと防災士育成を全国初の全額公費で推進。現在1万1千人を超える多様な層が資格を取得しています。小中高大にわたる全世代型防災教育や、マイタイムラインアプリの活用も進み、地域防災力強化に寄与しています。

松山市では、防災危機管理部を独立組織として設置し、市長のリーダーシップのもと防災士育成を全国初の全額公費で推進。現在1万1千人を超える多様な層が資格を取得しています。小中高大にわたる全世代型防災教育や、マイタイムラインアプリの活用も進み、地域防災力強化に寄与しています。

新居浜市では、臨海工業都市とした産業基盤を活かし、港務局体制の下で迅速な意思決定を行っています。カーボンニュートラルポート構想を掲げ、LNG燃料転換やCO₂からのメタノール製造、ニア受入基地整備など先進的な脱炭素施策を推進しています。今回の視察を通じ、袖ヶ浦市でも小中学校段階からの防災教育やICTの活用、企業と行政の連携強化による脱炭素・防災モデル構築が今後の課題であると学びになりました。

環境・災害対策特別委員会

全世代を巻き込む防災教育とICT活用の先進事例、官民連携による脱炭素化への挑戦

愛媛県松山市・愛媛県新居浜市



松山市での視察の様子



新居浜市での視察の様子

松山市では、防災危機管理部を独立組織として設置し、市長のリーダーシップのもと防災士育成を全国初の全額公費で推進。現在1万1千人を超える多様な層が資格を取得しています。小中高大にわたる全世代型防災教育や、マイタイムラインアプリの活用も進み、地域防災力強化に寄与しています。

新居浜市では、臨海工業都市とした産業基盤を活かし、港務局体制の下で迅速な意思決定を行っています。カーボンニュートラルポート構想を掲げ、LNG燃料転換やCO₂からのメタノール製造、ニア受入基地整備など先進的な脱炭素施策を推進しています。今回の視察を通じ、袖ヶ浦市でも小中学校段階からの防災教育やICTの活用、企業と行政の連携強化による脱炭素・防災モデル構築が今後の課題であると学びになりました。



すずき しゅうと
鈴木 嵩人議員

啓政会



質問項目

- 市が担う防犯施策と地域の治安維持に向けた整備推進について

Q 今後の防犯施策の方向性と対応は

A 関係機関と連携し、地域の防犯体制強化に努めています

A

Q 急速に変化する社会環境に対応するための取組は。

A 総合計画や個別の計画を定期的に点検し、必要に応じて見直しを行いながら、施策の方向性を柔軟に調整していく予定です。

A 持続可能な地域防犯体制を構築していくための取組は。

関係機関や団体と連携しながら、負担の軽減や参加しやすい仕組みづくりに努めています。

市民の安心安全確保に向けて

市政を問う

一般質問

一般質問とは、

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、

議員が市長などに考え方を聞くものです。

議員本人がQ & Aを要約し作成した原稿を

質問者順に掲載しています。

未掲載の内容も含め、一般質問の様子を

ホームページで録画配信中ですのでご覧ください。

会議録は12月頃に掲載予定です。

Q 街頭防犯カメラで犯罪抑止を

A 及び更新計画は。

Q 街頭防犯カメラの今後の設置計画

A 今年度は、犯罪発生状況等を考慮し、根形地区に2台設置、更新は2力所2台を予定しています。

Q 設置にあたり地域住民や学校からの意見はどの程度反映されているか。

A 要望については現地確認を行い、設置場所を選定しています。

Q 市事業による設置等に加え県警事務の防犯カメラ設置も要望しないか。

街頭防犯カメラで犯罪抑止を

A

県警が設置している防犯カメラについては、H30年から県内主要駅周辺などに設置が開始されています。今後、本市として長浦駅、袖ヶ浦駅周辺への街頭防犯カメラの設置要望を行っていきます。

Q 防犯灯による夜間の安全確保及び犯罪抑止

A 防犯灯の設置方針としてどのような基準、重視しているポイントは。

歩行者の通行状況や周辺の明るさ、視認性の確保、犯罪抑止効果などを考慮し設置の可否を判断しています。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、中央図書館、長浦おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから▶

袖ヶ浦市議会

検索





いな げ しげ のり
稻毛 茂徳議員
清風会



質問項目

- 近年の異常気象を鑑み、線状降水帯やゲリラ豪雨など局地的な豪雨が発生した場合の市の対応について

Q 局地的な豪雨での内水氾濫への対応は

A 余裕を持って避難できるよう
早期に避難情報を発令

A 内水氾濫発生のリスクは
沿岸地域にて局所豪雨が発生した際の内水氾濫のリスクは、
満潮と豪雨が重なった場合に、蔵波・今井地区では蔵波排水路への雨
水排水不良が生じ、袖ヶ浦駅海側地区は奈良輪雨水ポンプ場の排水能力
以上の豪雨に見舞われた際は、内水
氾濫リスクが高まると考えています。
Q 奈良輪雨水ポンプ場やアンダーパ
スの排水能力は。

A 沿岸地域にて局所豪雨が発生した際の内水氾濫のリスクは、
満潮と豪雨が重なった場合に、蔵
波・今井地区では蔵波排水路への雨
水排水不良が生じ、袖ヶ浦駅海側地
区は奈良輪雨水ポンプ場の排水能力
以上の豪雨に見舞われた際は、内水
氾濫リスクが高まると考えています。
Q 奈良輪雨水ポンプ場やアンダーパ
スの排水能力は。

河川氾濫への対応は

A 昭和・根形・中川地区は小櫃川や浮戸川流域にあり、洪水等の浸水が想定された際の避難情報の発令は。

A 小櫃川は水位計や龜山ダムの緊急放流の情報等を基に発令、他の河川は24時間雨量150mmを越え時



た ま る ゆ き こ
田丸有輝子議員

新袖の友



質問項目

- 子どもの防災について
- カムチャツカ半島沖地震での対応について

Q 子どもの防災について

A 知識の習得や日々の生活における防災意識の向上に努めています

Q 災害危険区域を子どもが知つてお
くために活用されているのか。
A 訓練やイベントなどで意義や具体的
的な活用方法について直接説明し、
子どもたちや子育て世代への啓発を行つ
っています。

Q 災害時の子どもへの情報伝達を工
夫しないか。
A マイタイムラインの作成などを通
じて事前準備の必要性について周知
啓発に努めています。

Q カムチャツカ半島沖地震での
対応について

A 先進事例を参考に調査研究を行つ
ています。

Q 初動態勢は速やか且つ適切に機能
したのか。
A 津波注意報発表から40分で災害対
策本部を設置し、避難情報の発令と、
5カ所の避難所を開設しました。

Q 市民への情報伝達と避難指示の実
施はどのように市政に活かすのか。
A 災害対応にしっかりと反映して、
地域防災力の向上をさらに推進して
いきたいと考えています。

Q 施はどのように実行されたのか。
A 防災行政無線、市HP、生活安全
メール、SNSを通じて情報伝達を行
いました。

Q 市長が避難所を回った際の市民の
声をどのように市政に活かすのか。
A 災害対応にしっかりと反映して、
地域防災力の向上をさらに推進して
いきたいと考えています。

Q 小櫃川や浮戸川の川底の浚渫工事実施状況と今後の予定は。
A 川に確認したところ、小櫃川では、
松川との合流部の横田・大鳥居地区
で毎年河道の掘削を実施しています。
浮戸川は、過去3年間で浚渫工事の
実績はありません。今後の浚渫工事
は、小櫃川は今年度も河道掘削を予
定しており、その他の河川はパト
ロール等の状況に応じ、対応してい
きます。



高橋 大志 議員

清風會



質問項目

- #### ●市民の命を守る取組について

Q 市内小中学校体育館にエアコンを設置しないか伺う

A 財源確保策を含め調査研究をしています

A 参考までに、東京の公立小中学校
体育館の冷房設置率は。
文部科学省の調査によると東京都
の設置率は92・5%です。
Q 体育館冷房設置はいつになるのか。
具体的なスケジュールは定まって
いません。

検討したことではありません。
国の補助金は活用できるか。
活用する事は可能です。
交付金の補助要件に本市の小中学
校体育館は要件を満たしているか。
要件を満たすことができるものと
考へています。

A 最初に市側から災害別の避難行動を提案すべきでは。
保育施設にも共有すべき改善策が見つかった場合には各施設へ提案をしていきます。



塚本 幸子議員

無会派の会



質問項目

- 「袖ヶ浦市太陽光発電設備の設置及び管理に関するガイドライン」の見直しをしないか
 - 一人暮らし高齢者の熱中症対策を見直さないか

Q 太陽光発電設備ガイドライン、条例化も視野に改正を

A ガイドラインは必要に応じ見直し、条例化は調査研究していきます

各種規定を満たせば設置可能ですが、災害の拡大防止、自然環境及び市民の生活環境の保全を図ることを目的に、再生可能エネルギー発電設備の適正な設置及び維持管理に関する条例を制定しないか。

現時点においての条例化は考えていませんが調査研究していきます。

A ター、民生委員の活動に依存するのではなく、市と各種団体などが協力・連携し、電話や訪問する新たな枠組み、制度設計を検討しないか。

R元年に太陽光発電設置に関するガイドライン制定に至った理由は。

に応じガイドラインを見直します。

高齢者への熱中症対策は十分か

w 2025



湯浅
あさ
榮
さかえ
議員
清風会



質問項目

- 総合防災訓練のリアル化・充実について
- 本市所有のバスの有効利用について

Q 市総合防災訓練の更なる リアル化・充実を

A 調査研究、検討を進めていきます



Q 今年の訓練会場が変更になるよう
だが、その理由を伺う。

A 今年度の総合防災訓練では平川、
平岡各交流センターにおいて、例年
しました。

市総合防災訓練を更に役立つ 内容に



Q 以前の総合防災訓練に対し、R4
年以降の訓練内容に変更した理由は、

A 大規模災害発生時に近い実践的な
訓練として、災害時における自助、
共助の重要性に基づき、住民参加型
の訓練となるよう、実施手法を見直

と同様に住民参加型の実践的な訓練
を行うとともに、これらの会場とは
別に市役所駐車場及び南庁舎を会場
として、若い世代が自ら集まり、樂
しみながら防災に関する知識や技術
を身につけていただく訓練の実施を
試みることとしました。

災害時避難行動要支援者の登録対 象者は。



A 高齢で家族の支援が難しい方、あ
るいは介護保険の要介護認定者、あ
るいは障がいをお持ちの方、その他
災害時に支援を必要とする方などで
す。



Q 災害時におけるペットの屋内避難
が可能な施設は。



A 現在利用可能な市民会館敷地内の
市営野球場のロッカールームに加え、
市民会館大ホール2階のホワイエ、
長浦交流センター敷地内の長浦おか
のうえ図書館1階通路部分及び交流
センターの2階創作室、根形交流セ
ンターの別館アトリエ、平岡交流セ
ンターの1階会議室及び敷地内の車
庫、倉庫、平川交流センターの1階
風除室及び2階会議室、相談室をそ
れぞれペット避難所とする予定です。



木村 淑子
よし こ
議員

公明党



質問項目

- 平和の大切さを次世代へ伝える取組について
- 障がい福祉の充実について

Q 平和事業のパネル展示に おいて市民参加の検討を

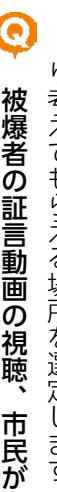
A 市民参加型の企画は効果的な面があると捉え、調査研究します

今後の平和事業は



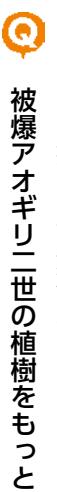
Q 南庁舎市民ギャラリーでのパネル
展示を検討しないか。

A 来年度は、南庁舎も含め多くの市民
の目に触れ、平和の尊さをじっくり
り考えてもらえる場所を選定します。



Q 被爆者の証言動画の視聴、市民が
参加できるメッセージボードや折り
鶴、広島市が貸し出しているVRゴー
グルの体験会なども検討しないか。

A 市民参加型の企画は効果的な面が
あると捉え、調査研究します。



Q 被爆アオギリ二世の植樹をもつと

アピールしないか。

A H.P.に加え、小学校の市役所訪問
時に見学できるよう働きかけます。

A 「平和なまち」絵画コンテスト応
募作品をH.P.に載せないか。

A 揭載方法も含めて検討します。

障がいのある方や家族への支援



Q 困り事や悩みの相談に応じ、福祉
支援に繋ぐ相談支援専門員の仕事が
多いのでは。サービス等利用計画書
作成で、セルフプランを認めていな
い部分も認めるよう検討しないか。

A 今年度末を目途にセルフプランを

認めるサービス拡大に取り組みます。

Q 重症心身障がい児者、医療的ケア
児者の個別避難計画の作成が進んで
いない。現状は。

A 早期作成の必要性を広く周知します。
福祉タクシー事業で1回の利用上
限が4枚に増えたが利用していない
人もいる。枚数制限を無くさないか。

A 傾向を検証し、判断します。

Q 福祉タクシー事業で1回の利用上
限が4枚に増えたが利用していない
人もいる。枚数制限を無くさないか。

A 今年度、医療的ケア児1名作成。
福祉タクシー事業で1回の利用上
限が4枚に増えたが利用していない
人もいる。枚数制限を無くさないか。

A 介護をする人の一時的休憩を目的
としたレスパイトケアの周知は。

A 身体障害者手帳交付時や更新の機
会を利用し、周知に努めます。



励波 久子議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 生活保護行政について
- 国民健康保険とマイナンバーカードについて
- 気候変動に対する対策について

Q 学校体育館へエアコンを設置しないか

A 現在、財源含め調査研究しています

生活保護外国人優遇の事実なし

SNSで生活保護受給世帯の1／3が外国人とテーマが拡散。適正に措

恒久平和のために核兵器廃絶は、必要不可欠と認識します。

Q エアコン設置の必要性をどのように認識しているか。

A 授業や行事、部活動など大変影響があり、避難所としての活用を鑑み必要性を認識しています。

Q エアコン設置と一緒に再生可能エネルギーの導入、蓄電池設置もしていかないか。

A 必要性は認識しています。耐荷重の問題等もあり課題の検討が必要で調査を進めていきます。

「生活保護費減額は違法」判決

A 生活に困窮する外国人に対し適正に対応しており、現在11世帯で保護世帯の約3%です。

期限切れ保険証で資格確認ができる

Q 医療機関での資格情報確認方法は。

A マイナ保険証、資格確認書、マイナ保険証と併せて提示する資格情報のお知らせ、被保険者資格申立書があります。来年3月末までは、期限切れ保険証でも資格情報の確認ができるよう暫定措置が取られています。今まで世帯ごと保険証を送れば済んだが、マイナ保険証の有無で郵送費用、作業も非効率。国保全世帯に資格確認書を送付しないか。



條崎 典之議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 市民の平和意識向上のための施策について
- 二酸化炭素の回収・貯留事業(CCS事業)のあり方について
- 環境保全行政について
- 高齢者に対する施策等について
- 児童生徒のいる世帯の負担軽減策について

Q 高濃度CO₂のパイプライン漏洩など事故の危険は

A 事故発生時に何らかの被害は想定されますが、事業動向を注視します

Q 被爆地への平和大使派遣を

A 核兵器廃絶に向けた市長の思いは、恒久平和のために核兵器廃絶は、必要不可欠と認識します。

Q 禁核条約参加への考えは。

A 国自身が判断すべきと考えます。

Q 被爆地へ中学生の平和大使派遣など平和施策に取り組まないか。

A 80年の平和は、教育で培われたところが大きいと考えますが、人数の限定もあり、派遣予定はありません。

Q 貯留事業(CCS)の危険性は

A ①工場や発電所排出の二酸化炭素を大気放出前に分離、回収し、地中や海底の安全な地層に貯留する事業で地球温暖化対策に貢献する技術を実用化する国の事業と伺っています。

②事故発生時に何らかの被害は想定されます。安全性の検証もされると考え、事業動向を注視していきます。

Q 二酸化炭素の分離・回収・海底

A 大竹地区で6月にも質問した不法な残土埋立が進んでいる。土砂崩落も起きた。行為者への指導状況は。

A 埋立の一部に亀裂が生じ、行為者が条例違反で指導事項票を手渡しました。9月から取締りを強化し、県や民間警備会社と連携し、ダンプの進入を防ぐ対応をしています。行為者に残土撤去を指示し、今後24時間警備など毅然とした対応も検討し、解決へ努めます。

Q 大竹の残土不法埋立で土砂崩落

A 大竹地区で6月にも質問した不法な残土埋立が進んでいる。土砂崩落も起きた。行為者への指導状況は。

A 埋立の一部に亀裂が生じ、行為者が条例違反で指導事項票を手渡しました。9月から取締りを強化し、県や民間警備会社と連携し、ダンプの進入を防ぐ対応をしています。行為者に残土撤去を指示し、今後24時間警備など毅然とした対応も検討し、解決へ努めます。



さそう
笠生
創袖クラブ

たけし
猛議員



質問項目

- 袖ヶ浦市総合計画における後期基本計画及び実施計画の策定について

Q コスパ・タイプ重視と自治会の価値をどう考えるか

A 皆さんとともに工夫していく必要があります

Q 「超える」運用次第で権限が集中することもあり得るという懸念と注

A 多主体連携や分野横断の視点を積極的に取り入れ、効果的・効率的なサービス提供を図ります。

Q 次期計画の変更点・アピールは、「4つの超える」（組織・分野・世代・想像）を重点的取組に位置づけ、公民連携、分野横断、多世代交流、デジタル活用を推進します。

Q 「超える」は行政運営に馴染むか。

A 前期計画での解決方策は、リーダー育成講座の連続講座は参加が伸び悩みでした。今後は中心人材の育成と活動支援へつなげます。

A 意を申し上げる。基本構想の評価は、直接的な評価は実施していません。代わりに基本計画の施策分野について3年ごとに評価し、取組改善につなげています。

Q 将来像の到達度は本来測るべき。仮説の立て方、評価の仕組みを磨く必要がある。前期計画で成果が出ていない分野の把握は、市民活動の分野でした。

A ソーシャルキャピタルとソーシャルコストの関係はどう考えるか。地域のつながり・助け合いは課題解



おがたたえこ
緒方妙子議員

公明党



質問項目

- 子ども・子育て支援について
- 健康長寿・予防医療の推進について

Q 5歳児健診の実施は

A 効果的な実施を検討しています

Q 小さく生まれた赤ちゃんの成長を記録する「リトルベビーハンドブック」の配布方法と周知について伺う。

A 君津中央病院を含む県内12箇所の周産期母子医療センターと本市子ども家庭センターで必要とされる方へ配布。今後HPにて周知を図ります。

Q 授乳室での「搾乳可能」表示の周知と理解推進について伺う。

A 市役所南庁舎1階授乳室へ表示しました。今後も理解促進に努めます。

A 5歳児健診実施は就学前の早い時

Q 健康長寿・予防医療の推進

A 健康寿命延伸の新たな取組と医療費抑制や介護負担軽減への取組は、生活習慣病予防や改善。健康的な

A 食生活定着や食の理解推進。市は予防接種による疾病予防や健康に関する周知啓発、保健指導。また早期発見、早期治療のための各種健診における受診率の向上と環境整備に努めています。

Q 既存クラブにて対応できています。日常生活に家族の世話を追われるヤングケアラーの相談、支援の現状は。相談事案は現在なしですが、重層的支援体制を整備し対応しています。

Q 健康無関心層へのアプローチは。訪問での受診勧奨も行っています。予防医療となる健康的な生活習慣確保や健診を推進する取組は。

子ども・子育て支援について

期の支援に繋がります。市の考えは、効果的な実施を検討しています。

から減塩食の普及啓発の食生活環境づくりを整備。また高齢者の保健事業と介護予防を一体的に行い、より効果的な保健事業を実施しています。

健康無関心層へのアプローチは。訪問での受診勧奨も行っています。予防医療となる健康的な生活習慣確保や健診を推進する取組は。

令和7年9月定例会の議決結果

9月定例会において議案8件、認定2件が審議されました。賛否が分かれた案件は下記のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆

○=賛成 ●=反対

議案等	議決結果	付託委員会	山	鈴	小	高	田	渡	佐	伊	木	稻	湯	根	山	在	小	緒	励	佐	笹	榎	塚	篠
			本	木	島	橋	丸	辺	藤	東	村	毛	浅	本	口	原	国	方	波	藤	生	本	本	崎
令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	●
令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	●
令和6年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定	認定	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	●

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示しております。

◆全会一致で原案可決・認定された議案等7件◆

詳細は袖ヶ浦市ホームページでご確認いただけます、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <https://www.city.sodegaura.lg.jp/>

議会事務局 ☎0438(62)3450



▲議決結果はこちらから

「議会のひろば」より

本会議映像のインターネットライブ中継をしています。ご自宅などのパソコン、スマートフォン、タブレット端末などで本会議の映像がリアルタイムでご覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。

併せて、議案資料等のホームページでの公開もしています。

(録画配信については、会議終了後約1週間で公開します)

傍聴時に音声機器の貸し出しをしていますので、必要な方は議会事務局までお申し付けください。

録画配信は、議員名・会議日から選べます。
「再生」を押すと映像が始まります。



袖ヶ浦市議会 映像

検索

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

【12月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
11/16	11/17	11/18	11/19	11/20 一般質問受付	11/21 議会運営委員会	11/22
11/23 勤労感謝の日	11/24 振替休日	11/25	11/26	11/27	11/28 本会議 10:00～	11/29
11/30	12/1	2	3	4	5	6
7	8 本会議(一般質問) 9:30～	9 本会議(一般質問) 9:30～	10 本会議(一般質問) 9:30～	11 本会議(一般質問予備日)	12	13
14	15 総務企画常任委員会	16 文教福祉常任委員会	17 建設経済常任委員会	18	19 本会議 10:00～	20

* 請願・陳情の受付は11月19日(水)までです。

* 12月定例会の予定は、11月21日(金)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(0438-62-3450)へお問い合わせください。

* 一般質問通告一覧表は11月27日(木)頃、ホームページに掲載する予定です。

議会だより そでがうら

議会のひろば

No.204

令和7年11月1日

発行／袖ヶ浦市議会 編集／議会広報特別委員会

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1 Tel 0438-62-3450(直通)

袖ヶ浦市ホームページ <https://www.city.sodegaura.lg.jp/>

袖ヶ浦市議会

検索



「議会のひろば」は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにいユニバーサルデザインフォントを採用しています。